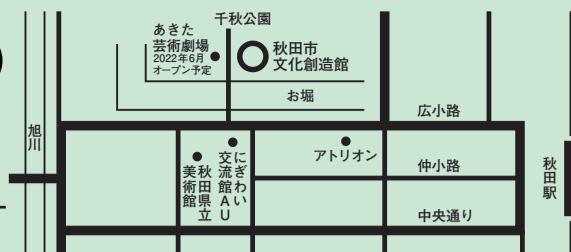


そうする?

開館直前 0号



●アクセス：JR秋田駅西口から徒歩約10分
●駐車場はありませんので近隣駐車場をご利用ください

秋田市文化創造館が 2021年3月21日(日)に オープンします。

ひとりになれる、誰かとお話する。
ひと息つく、夢中で表現する。

なんだって大丈夫だから、
遊びにきてください。

2月22日(月)
スペースの
貸出予約受付
スタート!

久保田城跡・千秋公園の入り口にある旧秋田県立美術館が生まれ変わります。

ここは、美術館、劇場、図書館などがあつまる、中心市街地のお堀のそば。藤田嗣治の大壁画「秋田の行事」など平野政吉コレクションを展覧する美術館として、市民県民に愛され、50年あまりの時を刻んできました。

2021年春。秋田に暮らす人のために、自分らしい表現を探る人のために、新しい活動を生み出す拠点となります。

建物が完成しました

秋田市文化創造館の建物は、1967年に建設されました。独特な形状の屋根と円い窓は、藤田嗣治の助言により大空間に光が降り注ぐよう設計されたものです。改修工事では、耐震補強や各種設備などを更新。また、一部の外壁をガラス窓に変更し、デッキや芝生広場を設けることで、開放的な空間を生み出しました。

オープニング・イベント 「秋田市文化創造館のはじまる日。」

記念すべきオープンの1日はイベントがたくさん。ぜひ遊びにいらしてください。お待ちしております。

日時：2021年3月21日(日)10:30-13:30、14:00-18:00(予約制)

会場：秋田市文化創造館

3月3日(日)10:00より公式ウェブサイトおよび電話にて受付を開始します。

TEL: 018-893-5656(平日10:00-16:00)

※ご来館の際は、新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願い致します。



11:00-12:30 展覧会「200年をたがやす」トークイベント(1階コミュニティスペース)

出演：全体監修 服部浩之(インディペンデントキュレーター/秋田公立美術大学准教授) / 空間設計 海法圭(建築家/株式会社海法圭建築設計事務所)ほか
制作に関わるメンバーが展覧会について語ります。

14:15-14:30 みんなで踊ろう「あきたすか!」(2階スタジオA1)

プレ事業の一環として、市民のアイデアをもとに開催したワークショップ企画「デイ・ダンス・クリエイション」&「カンパイ! オルケスタ」のメンバーが、講師の皆さんと共につくりあげたオリジナル・パフォーマンス「あきたすか!」をお披露目。オープンの日を賑やかに祝います。

出演：ワークショップ参加者の皆さん / ダンスサーカス集団BAZAR(安達香澄、山村佑理) / 英心&the Meditationalies



パフォーマンス
映像を
YouTubeで
公開中!

こちら同時開催!

- ・カフェ「センシュアテラス」オープン(10:30-18:00)
- ・施設利用相談窓口オープン(-20:00)
- ・館内見学ツアー(12:30-、17:00-)

15:00-17:00 みんなの企画公開プレゼンテーション
「つくるがはじまる」(1階コミュニティスペース)

秋田市中心市街地で実現してみたい「おもしろい企画」を一般から広く募集。第1次予選を通過した7組の皆さんがプレゼンします。ゲスト・コメンテーターの鋭いコメントもお楽しみに。

ゲスト・コメンテーター：永田宏和(デザイン・クリエイティブセンター神戸副センター長) /

上田さやか(ヴィレッジヴァンガード秋田オーバ店長)ほか 司会：藤浩志(秋田市文化創造館館長)

秋田市文化創造館 フリー・オープン デイ

3月22日(月)-3月31日(日)

開館時間 9:00-21:00

オープンの翌日から、展覧会「200年をたがやす」のほか、館内ツアー、カルチャカイなど、毎日なにかが起る8日間です。

気になるイベントに参加してみるもよし、カフェでお茶、コミュニティスペースでのんびり過ごすもよし。お散歩がてら、お立ち寄りくださいね。

※3月23、30日(日)は休館日です。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、変更・中止となる場合があります。ウェブサイトでの最新情報をご確認ください。

秋田市文化創造館 「つくるがはじまる。」

このまちに住む一人ひとりが「創造力」を育むため、楽しむため、場を開きます。出会いと学びの機会、活動のための環境を提供し、新たな思考や表現のきっかけを生み出します。まだ、何も無い空間……ここから、みなさんと一緒につくりあげていきます。

クリエイターと一緒につくる・考える

●SPACE LABO

クリエイティブな視点でまちを豊かにする・日常を少し違う視点で感じるプログラム。秋田市文化創造館やその周辺をフィールドに、まちの余白空間を活用しながら実験的な活動に取り組みます。クリエイターと一緒に取り組みたい人・秋田のまちをフィールドに活動したいクリエイターをそれぞれ募集します。

●クリエイター・イン・レジデンス

「SPACE LABO 2020」グランプリの松田朕佳と雨宮澤は、駅ビルの壁と同じサイズの筏（いかだ）を作り、普段何気なく見ているもの大きさを体感する試みを実施しました。JR秋田駅のサイネージと駅ビルの壁面プロジェクションで展開された映像は、街ゆく人に普段とは違った風景や気づきを与えました。2021年度は、新たな展開を加え秋田市文化創造館を舞台に滞在制作と発表を行います。



「SPACE LABO 2020」松田朕佳・雨宮澤 (865mm×1578mmの7連サイネージと15m×7.5mのトピコの壁を水に浮かべる)

●未来の生活を考えるスクール

ゲストをお招きし、今よりちょっと先の生活について考えるトークイベントを開催。新しい活動のステップとなる講座やワークショップを予定しています。

あなたの創造力をサポートする

●秋田市文化創造館パートナーズ (通年開催)

秋田市文化創造館を拠点に秋田のまちなかでユニークな活動を行う団体をサポート。年に一度、パートナーとなる団体を募集し、公開プレゼンテーションを経て認定。活動実現に向けて、空間の提供、情報発信、活動費の補助、コーディネーターによるサポートなど、様々な支援を行います。また、交流会や事業報告会など、パートナー同士のつながりを促進します。

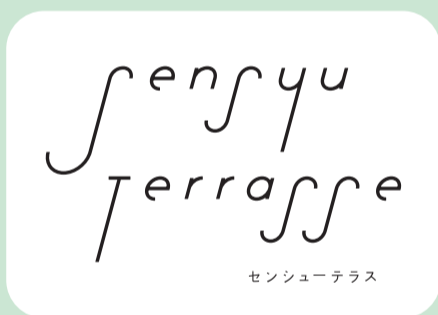
●コミュニケーション・プログラム 「カルチャカイ」(隔月開催)

「いつかこんなことしてみたいな…」 「なんだかモヤモヤするな…」 など、いつも考えているあれこれをお茶やお菓子を食べながらゆるっとか〜く話したり聞いたりできる場です。何気ない会話をほわほわと温めていきましょう。そこから、誰もがあつとodorくようなカルチャー(文化)が生まれるかもしれません。秋田市文化創造館の片隅で開催予定。時々、館を飛び出して、まちなかでの開催もあるかも？



2階ホールの、曲げわっぱの天井！ 写真：瀧本祥也

カフェ・ショップ 「センシュテラス」



営業時間：10:00-18:00 (3/21は10:30オープン)
デッキを通じて外とつながる開放的な雰囲気、テイクアウト専用カフェ。館内の丸窓をイメージした焼きおからドーナツには、秋田の季節を感じるオリジナルディップを添えて。定番のコーヒーのほか、「CHABAKKA TEA PARKS」の日本茶などで、日常のなかに少しだけ特別なひとときを演出します。

- カフェメニュー
- 日本茶(ドราフトティー)
 - 各種コーヒー
 - クラフトビール
 - 焼きおからドーナツ+オリジナルディップ
 - エクレア、パリプレスト等、各種フランス焼き菓子
 - 秋田県産牛乳のソフトクリーム

ショップは、国内外から集めたちよつといい日用品、暮らしを彩る花々、プレゼントしたくなる食品、若手クリエイターの作品など販売。日常に新たな発見をもたらす本棚も充実です。

貸館情報 秋田市文化創造館は、個人・団体が貸出スペースで開催する企画についても一緒に情報発信していきます。

展覧会「200年をたがやす/ CULTIVATING SUCCESSIVE WISDOMS」



主催：秋田市

秋田市が文化創造プロジェクトのスタートアップ企画として開催する展覧会。会期は、過程を公開しながら市民とともに制作する「つくる」と、その成果を広く公開する「みせる」で構成され、食、工芸、生活・産業、美術、舞台の5分野において、地域の文化をたがやす活動を未来へ継承していきます。

募集とイベント

- 1. 食 「あの人から教わったレシピ」**
秋田県内に暮らす方を対象に、誰かから教わったレシピ、その方との思い出などに関するアンケートをオンラインで実施しています。3月21日からは会場内でも受け付けます。
- 2. 工芸 伝統的工芸品のエピソード**
秋田の4つの伝統的工芸品(大館曲げわっぱ・秋田杉桶樽・樺細工・川連漆器)にまつわるエピソードを募集しています。3月21日からは会場での記入も受け付けます。
- 3. 生活・産業 トークイベント 3/7@13:30~ 表現の場をたがやす**
対面・接触がリスクとなる時代に、市民活動をどのように継続していけるのでしょうか。あきた文学資料館・京極雅幸らの話からその糸口を探ります。会場：にぎわい交流館AUアート工房
- 4. 美術 コラボアーカイブプロジェクト 「ココラブ」メンバー**
川反中央ビルのアートスペース・ココラボラトリーの15年間を紹介するアーカイブプロジェクトです。記録資料の開梱、整理、公開の作業にご協力いただける方を募集しています。
- 「プロジェクトの研究会」研究員**
文化創造館のコーディネーターや藤浩志館長とともに、「文化創造館を拠点とした秋田のまちの使い方/あり方」をテーマに、様々な角度からまちをつかったプロジェクトの研究に取り組みます。第1期研究員を3月より募集予定。
- 5. 舞台 お祭りや昔話のエピソード**
秋田に関わりのある方を対象に、地域のお祭りの思い出や昔話などをアンケートを通じてお聞きし、文化創造館で制作・発表する演劇作品の種にしていきます。

詳細はこちら
<https://200years-akita.jp/>



期間：オープスタジオ期間「つくる」
2021年3月21日(日)~6月18日(金)
展示期間「みせる」
2021年7月1日(土)~9月26日(日)

入場料：無料

秋田市文化創造館の 公式ウェブサイトが立ち上がりました <https://akitacc.jp>

館の基本情報、最新情報のチェック、貸スペースを予約できるほか、オリジナルの楽しいコンテンツも随時更新予定です。

- 連載1 インタビュー「秋田の人々」
 - ・「交点 喫茶と日々を暮らすこと」五十嵐聖隆さん・麻友さん
 - ・「あいば商店」相場百恵さん
 - ・「マザー食堂 savu.」五十嵐麻美さん
 - ・「h.u.g」菅原綾希子さん
- 連載2 エッセイ「幼年期の秋田の思い出」・コメント「秋田市文化創造館に期待すること」付き
 - ・佐藤快磨さん(映画監督)
 - ・友川カズキさん(音楽家)
 - ・藤本タツキさん(漫画家)

★開館に寄せて特別企画
渡邊良重さんが秋田のお祭りと日常の喜びを絵に「あきたのハレとケ」
最果タヒさんが小野小町の歌を詩で現代語訳・解説付き



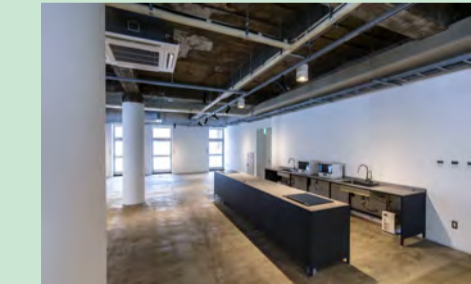
絵：渡邊良重

館内ガイド&利用方法

秋田市文化創造館の一部施設を貸し出します(有料)。イベントや展覧会、創作活動の場として専用利用(要予約)いただけます。



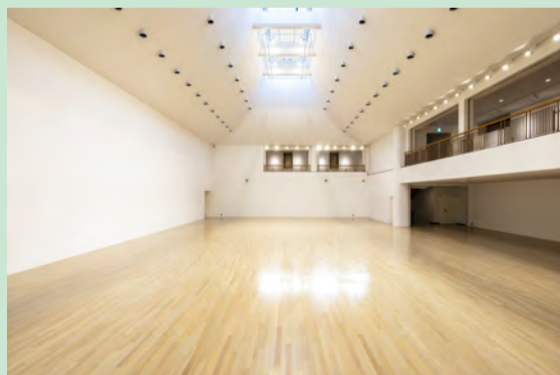
コミュニティスペース



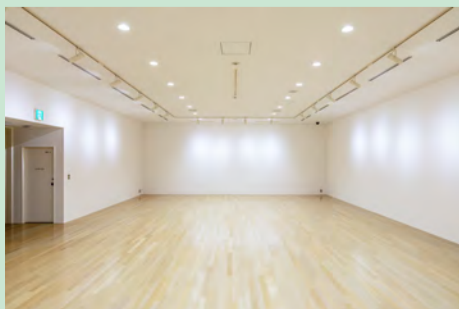
キッチン

1階 フリースペース

●コミュニティスペース・屋外エリア(デッキ・芝生広場)
気軽に立ち寄り、自由に過ごすことができます。また、コミュニティスペースは一部の区画を利用してワークショップを開催することやキッチンを利用した料理教室などを行うこともできます。屋外エリアのご利用を希望される場合は、お問合せください。



スタジオA1



スタジオB

2階・3階 専用利用エリア(要予約)

●スタジオA1、A2、A3、B
スタジオは、展示、公演、上映、ワークショップ等、さまざまな用途に利用できる空間です。
※展覧会「200年をたがやす」の期間は一部のみの貸し出しとなります。

●駐車場について

駐車場はありませんので近隣駐車場をご利用ください。車いすご利用の方などはお申し出ください。

ご利用に関する詳細については「ご利用ガイド」をご覧ください。館内設置のほか、ウェブサイトでもご覧いただけます。



かえるくんのためいき

自分がかえりたいかえるくん。押しつぶされそうな今の時間がかえりたいかえるくん。一人の夜になると「このままではいけない」と考えこんでしまつて苦しくなる。そんなときに出るためいき。ためいきの前にはなにかが溜まった状態にある。停滞している。つかれている。はたらくすぎ？ 無理しすぎ？ 重い。苦しい。助けて欲しい。そこでためいき。

ためいきついでに深呼吸。ためいき後はリラクセス。ためいきサインで気分転換。体の先まで酸素を送る。心よ体よ動き出せうーん、ためいきついでに何かはじめてみるとするか。

文：かえるくん 絵：藤浩志

